



学校生活への第一歩



4月9日(月)は中学校6校で、4月10日(火)は小学校13校で、平成30年度の入学式がそれぞれ行われました。中学校は6校合わせて338名のみなさんが、小学校は13校合わせて306名のみなさんが、希望を胸に新たな学校生活への第一歩を踏み出しました。(写真は豊岡小学校)

ようこそ 山武市へ

山武市教職員等(園・学校) 合同着任式

4月3日(火)山武市教職員等(園・学校)合同着任式を、市内の小学校・中学校そして幼稚園(こども園)に4月から勤務されている125名の先生方をお迎えし、開催しました。

誓いの言葉

着任された先生方を代表して、成東小学校
たかちようだにし
高蝶武校長から誓いの言葉がありました。

「山武市のかけがえのない子どもたちのために、教育の発展のために全力を尽くして貢献することを誓います。」



山武市教育委員会
ホームページ
QRコード

千葉県教育委員会教育奨励賞顕彰

児童生徒の部（スポーツ部門）から、日頃の努力の成果が児童生徒の模範となり優れたものと認められ、伊橋璃矩さんが表彰されました。

教職員の部から、教育実践に努め、学校教育の発展に尽力されたと認められ、緑海小学校、村田正実教諭が表彰されました。

表彰式は、3月28日(水)に千葉県教育会館大ホールにて行われました。



伊橋璃矩さん（児童生徒の部）



村田正実教諭（教職員の部）

千葉県教育会館大ホールにて

スポーツ推進委員を委嘱しました

4月1日(日)から、新たに2名の方にスポーツ推進委員を委嘱し、山武市のスポーツ推進委員は28名となりました。

スポーツ推進委員のみなさんは、市のスポーツ振興のためにご尽力されています。



京増 武明 氏（日向）



林 瑞穂 氏（成東）

英検の全額補助により、所持率が60%を越えました！

市では平成28年度から、市内の中学生を対象に英語検定受験料の全額補助事業を行っております。

この事業により、市内中学生の英語検定2級から5級までの所持率が62%まで増加しました。（1251名中777名が所持）

また、昨年度の目標は「卒業までに英検4級以上の所持率を50%以上にすること」でしたが、その目標を大きく上回り昨年度は所持率が60%となりました。

今年度も、6月から学校ごとに順次英語検定を実施し、国や県も目標として掲げている「3級以上の所持率を50%以上にすること」を目指していきます。

また、小学生を対象にしたグローバル教育の推進に向けた異文化理解出前講座を6月から順次実施していきます。

市では、市内の児童・生徒の英語力及び学習意欲の向上と、グローバル化社会に対応できる力を身に付ける教育を目指した取り組みを進めていきます。



英語力アップ講座の受講の様子



学校統合に向けて

〔松尾小学校・豊岡小学校〕

〔山武中学校・山武南中学校〕

平成31年4月の新校開校に向け、統合後の学校生活が円滑に始められるよう、交流事業を進めています。



山武中学校・山武南中学校「対面式」…山武南中学校の体育館を会場に、レクリエーション（ドッジボール）と歌声で交流をしました。部活動においても、交流を進めています。

松尾小学校と豊岡小学校においても授業や行事等で交流を進めています。

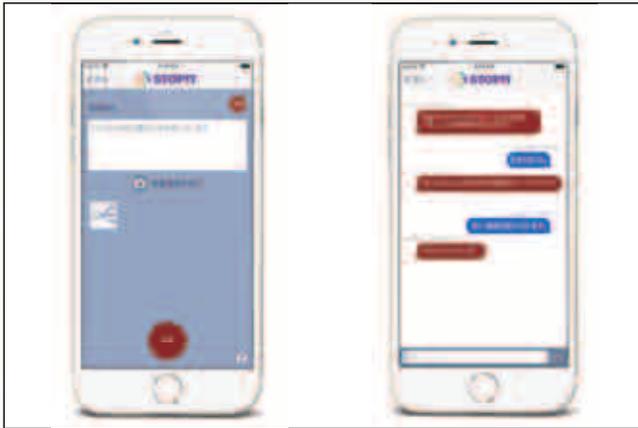
いじめのない学校へ いじめ 通報アプリ『STOP it』を導入

市では「いじめ防止の意識啓発授業」を市内小中学校の児童・生徒を対象に行っています。その中でも中学生を対象に、いじめにあたり発見したりした時に、スマートフォンを活用して通報・相談が匿名でもできるアプリ「STOP it」を利用できるようになりました。

このアプリは、米国で約 6,000 校 266 万人、日本で 25 校約 1 万 2 千人の児童・生徒が利用でき、今年度山武市内全中学校にも導入し、いじめのない学校環境作りを目指し取り組んでいきます。



「STOP it」の通報・相談の流れ



「STOP it」相談の様子



「STOP it」の説明と情報モラル授業の様子

多様な方法で学ぶ 道徳教育へ

これまで「教科外の活動」に位置づけられていた小学校の道徳が、平成 30 年度から「特別の教科 道徳」となりました（中学校では平成 31 年度から実施）。

多様な学習方法を通じて、人間としてよりよく生きる喜びや勇気などを知り、自己を見つめ、自分の生き方について考えを深めます。

市の目指す、「学びの感動と、他人を思いやる心を育み 未来をたくましく切り拓く自立した人づくり」にも道徳教育の充実が大きく関わっています。



自分とのかかわりで
考えさせる工夫



一人一人の成長を丁寧に
見取る学習評価の工夫

道徳的な判断力、
心情、実践態度と
態度を育てる授業



多面的・多角的に
考えさせる工夫



授業の狙いや子どもの
実態に応じた工夫

評価は文章で

道徳の評価は、数値などの評価ではなく、子どもが授業を通して成長した様子を文章で家庭にお知らせします。

「主体的・対話的で深い学び」
の実現へ

「考え、議論する道徳」へ転換を進めることは、新学習指導要領の方向性「主体的・対話的で深い学び」を実現することになります。

検定教科書で学習します

平成 30 年度から市内全小学校は同じ教科書で学習します。



震災復興植樹祭INさんむを 開催しました

3月10日(出)蓮沼海浜公園いこいの広場を会場に、「震災復興植樹祭INさんむ」を開催しました。

小・中学生をはじめ親子143名が震災の復興・砂防林の再生を目指し、心を込めてクロマツ2,000本を植えました。



クロマツを植えている参加者たち



植樹祭の様子



普通救命講習会を 実施しました

2月25日(日)市役所会議室を会場に山武市少年スポーツクラブ連合会の指導者研修として、普通救命講習会を実施しました。

講師として山武郡市広域行政組合消防本部東消防署職員2名・山武市消防団女性部3名の方をお招きしました。

ミニバスケットボールクラブをはじめとする17団体の指導者や児童生徒保護者42名



講習会の様子

が参加し、心肺蘇生法(胸骨圧迫・人工呼吸)や、AEDの使い方を学びました。

集まれ!ジュニアウインズ(管・打楽器講習会)

初心者でも大丈夫です。

プロの演奏家をはじめ、たくさんの講師が皆さんをお待ちしています。

楽器の取り扱い、指使いから模範演奏まで、丁寧に学ぶことが出来ます。

募集対象：小学生、中学生及び顧問の先生方、保護者(見学だけでも可です)

募集パート：フルート、オーボエ、クラリネット、サクソフォーン、トランペット、ホルネット、トロンボーン、フレンチホルン、アルトホルン、ユーフォニアム、チューバ、打楽器

開催日：月1回程度

参加費：(半期分) 市内在住者 2,000円 市外在住者 2,500円

会場：成東文化会館のぎくプラザホール



第1回山武市キッズボッチャ大会が開催されました

2月18日(日)蓮沼スポーツプラザを会場に、第1回山武市キッズボッチャ大会が開催され、市内外から11チーム、29名の小学生が参加しました。

当日は、リオデジャネイロパラリンピックで銀メダルを獲得した廣瀬隆喜選手をはじめ、国際舞台で活躍する蛭沢文子選手、大濱梨沙選手をお招きし、ルールの説明やボールを投げる技術の披露をしていただきました。

優勝：山武市立大平小学校6年生チーム
(篠原絃希さん、佐藤秀海さん、渡辺楓河さん)

準優勝：佐倉市立山王小学校2年生チーム
(高山ひなのさん、永野綺菜さん)

第3位：山武市立蓮沼小学校3.5.6年生チーム
(伊藤優志さん、佐瀬灯さん、佐瀬菜さん)



参加者のみなさん

(前列中央左から、蛭沢選手、廣瀬選手、大濱選手)



優勝チーム



準優勝チーム



3位チーム



大会の様子